

荒川化学「環境・社会報告書2012」のアンケート結果

「環境・社会報告書2012」に添付しましたアンケートに対し、68名(グループ従業員を除く)の方々から回答をいただきました。ご協力いただいたの方々に対して厚くお礼を申し上げますとともに、その内容をご紹介します。

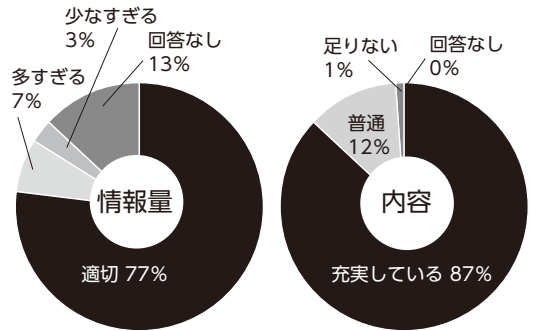
■環境・社会報告書全体への感想

- ステークホルダーとのつながりについての掲載が少し不十分と思われます。実際はよくおやりになっている事が伺えますので、それを明記すべきです。
- 荒川化学は中間素材を扱う企業なので一般消費者との直接的な関係は薄いですが、この報告書はよくまとまっています。化学と環境、重大な課題ですね。
- ロジンといったら、ピッチャーや体操選手が使うものだと思っていました。生活の中にこんなにたくさんの用途があるとは驚きです。
- 多様な企業活動の中で、特に従業員の人財育成、個性を伸ばすことや障がい者雇用に門戸をひらいている事に共感します。
- 各項目中に“VOICE”として現場の声があるのが印象的。
- 社長ごあいさつにあるように、ロジンの安定確保が重要な課題なのですね。よくわかりました。また、被災地への支援もありがとうございます。
- 日本の産業を支える物づくりの現場の力強さに、日本もまだまだ戦えると感じました。堅実な姿勢に好感が持てました。

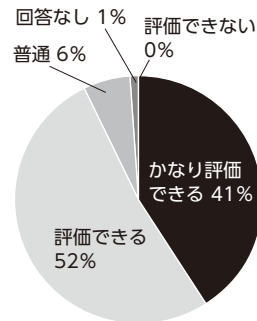
■特集への感想

- 新しい製品を出す開発力、常に進化させようとする挑戦が素晴らしいと思う。
- 基本原料であるロジンからさまざまな研究開発を経て、現在の荒川化学の基礎があること、たゆまない研究で新たな開発に取り組んでいる姿勢がよくわかりました。
- 貴社の使用されている製品を、もっと具体的に詳しく教えてほしい。
- 化学工業なのに、天然物由来(植物)から工業原料を作り出してしまうのは、すごいと思った。あの茶色くてネバネバした松やにを、あそこまで無色透明にできてしまうのも驚きです。
- 環境配慮型製品の売上比率が着実に伸びている事は、本業において環境負荷の低減が実践されており、大変素晴らしい事と思います。
- 有色ロジン、無色ロジンの使用製品について、それぞれ具体的な製品で明示していただければ、さらに無色ロジンの貢献度が理解できる。
- 荒川化学のグローバル化に海外の女性がかかわっている事に頼もしさを感じました。女性の持つ特性や魅力が仕事に生かせたら、素晴らしいと思いました。
- 世界で活躍する従業員の方々の、自社に対する誇りと愛社精神で生き生きと活動している様子が見え、また環境に対する考えや取り組み姿勢は非常に有用で勉強になりました。

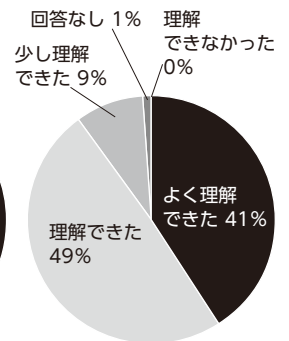
■環境・社会報告書全般について



■環境面、社会面への取り組みについて



■特集について



■参考になった、興味をもたれた項目について(複数回答)

